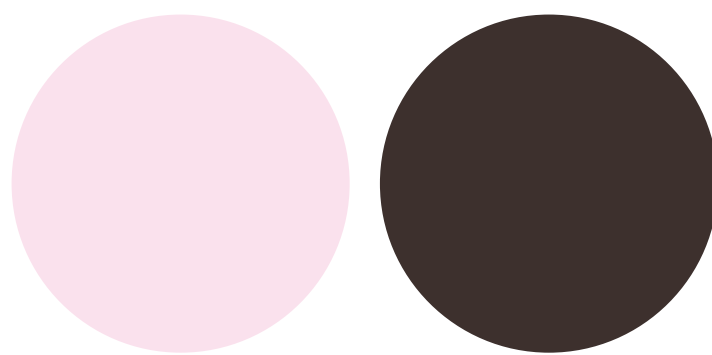




創形美術学校

研究科

(1年制 研究課程)



本物にふれる 本当の力をつける



学校法人高澤学園 美術造形専門学校

創形美術学校

ファインアート科／ビジュアルデザイン科／研究科

SOKEI ACADEMY OF FINE ART & DESIGN

2018

本物にふれる

本当の力をつける

指導するのはすべてプロのクリエイター。  
一歩一歩ともに歩む姿勢で創造するよろこびを伝え、  
眠っている才能とゆるぎない力を引き出します。  
ひとりひとりにとって心地よい学びの場がここにあります。

創形美術学校





# 研究科

(1年制 研究課程)

創形美術学校の研究科は、プロのクリエイターとして活躍するためにさらなる表現技術の研鑽を目的とした1年制の研究課程です。

プロに学ぶ専門的で高度なスキルを習得。

そして、

自在な授業選択による主体的研究の確立。

創形の研究科は、本校あるいは大学などを卒業された人や社会人が恵まれた制作空間の中で、より専門的なアートやデザインの研究活動を行うための場として設けられました。

さまざまな分野から招いたプロのクリエイターの指導を通して、より専門的で高度なスキルが習得できます。

科や専攻の枠を意識することなく研究科生自身の主体性によって授業選択(オーダーメイドカリキュラムシステム P9参照)が可能ため、自身のテーマに合わせて自由に研究できるのも大きな特徴です。

各自の目的に合わせたステップアップの場。

創形の研究科は主体的な研究活動を目的としているため、各々の目的に合わせたステップアップの場として活用できます。

各自の研究テーマをより深く掘り下げ作家として独り立ちを目指す人やビジネスに必要なデザインスキルを学び就職につなげるのはもちろんのこと、最近では美大大学院へ進学する人や海外留学を目指す人も増えています。

なお、さらに研究を深めるために研究科研修生として複数年間在籍することも可能です。

研究科は、大学・短大、あるいは専門学校を卒業または卒業見込みであることが入学の条件となります。詳しくは募集要項をご覧ください。





## 1. 自在に授業選択が可能な受講プログラム

現代のアートやデザインはボーダレスとなり、よりグローバルとなりつつあります。時代にとらわれない柔軟な応用力を身につけるために創形ではアートやデザインの垣根を無くし、領域にとらわれない幅広い研究を可能にしました。オーダーメイドカリキュラムシステムは多彩な授業からチョイスして受講ができるシステムです。

## 2. 実践的な授業カリキュラム

マーケティングや知的財産権などビジネスに欠かせない講座から、先端メディアを自在に使いこすための授業、大学院進学を目的とした小論文や進学講座などが受講できます。その他にも学外展覧会など作品発表活動や、実践的ビジネスを学ぶインターンシップなどの機会も設けています。

## 3. グローバル社会を意識した世界水準の教育

創形ではメキシコをはじめとした北中米や欧州の国々と国際交流を展開。各国のアーティストによるワークショップや講演会を数多く開催しています。また「パリ国際芸術都市」への研修派遣も行っています。

## 4. プロのクリエイターによる直接指導

創形の教員は、全て第一線で活躍しているプロのクリエイターです。プロとして活躍するうえで大事なポイントを、それぞれの教員がマンツーマンで指導していきます。

## 5. 充実した環境と設備

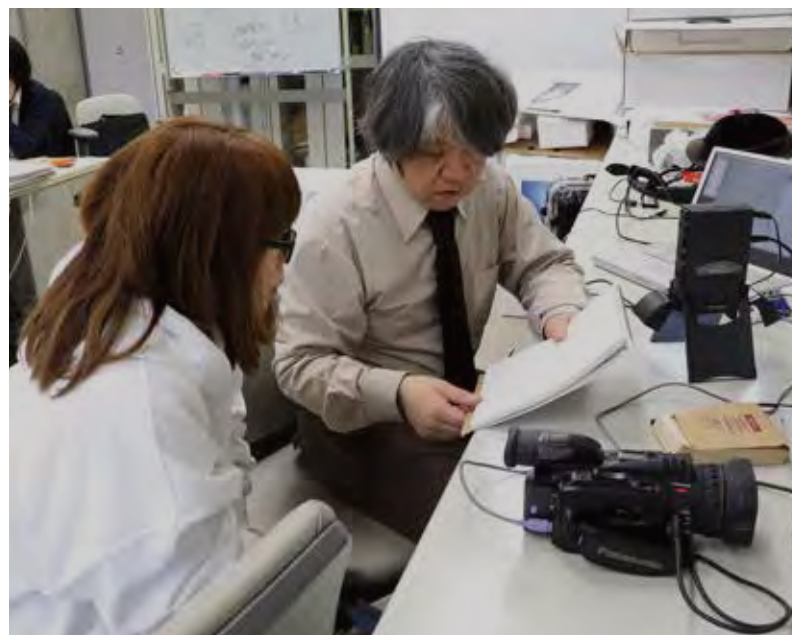
1人1台のパソコンが使用でき、パソコンを購入する必要がありません。プリンターなどの周辺機器も自由に使用できるほか、少人数制の学校ならではの余裕あるスペースなど充実した環境と設備が揃っています。特に版画工房は都内最大規模の大きさを誇り、四版種\*の制作が可能です。

※ 木版・銅版・リトグラフ・シルクスクリーンなどが四版種にあたります。

創形美術学校 研究科

# 5つの 特徴

創形美術学校の研究科には、大きな特徴が5つあります。  
それは創形研究科の理念ともなっています。







## 〈アート研究コース〉

自身の研究テーマをより深く掘り下げていくコースです。  
学外展などの作品発表を中心に、指導教員とのディスカッションなどを通して作家になるための研鑽を行っていきます。また海外研修派遣員の応募が可能となります。

## 〈デザインビジネスコース〉

デザイナーとしてビジネスに必要なスキルを学ぶコースです。  
マーケティング、知的財産権などビジネスに欠かせない講座のほか、先端メディアを活用するための授業。ポートフォリオの制作やインターンシップを通して実践的なビジネスを学んでいきます。

## 〈美術進学コース〉

美術大学大学院への進学を目的としたコースです。  
「小論文」講座、進学講座など受験に必要なことを学ぶほか、希望校に合わせた個別受験対策相談も行います。また留学生に対しては「日本語」の授業も用意してあります。

※ 大学院進学にはそれぞれの大学の応募条件に適していることが必要となります。

創形美術学校 研究科

# 3つの コース

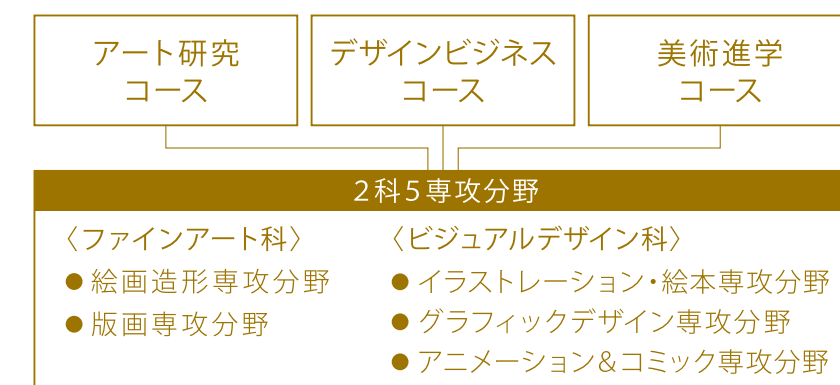
創形美術学校の研究科には、3つのコースがあります。  
将来的なビジョンと研究テーマに合わせてコースが選べます。



## 各コースは5つの専門分野に分かれて受講

創形美術学校では2科5専攻に分かれてカリキュラムが組まれています。  
研究科は5つの専攻分野から一つを選択、それを中心に担当教員が希望を聞きながら一緒に授業プログラムを考えていきます。

※ オーダーメイドカリキュラムシステム（P9参照）







## 創形独自の受講プログラム (オーダーメイドカリキュラムシステム)

入学時に研究目的から3つのコース（アート研究・デザインビジネス・美術進学）を選び、専攻分野を決めます。それぞれの専攻分野では、担当教員が研究生1人ひとりの希望を聞きながら授業プログラムと一緒に組み立てます。授業は各専攻分野を中心に、本校の専門課程カリキュラムから自由にチョイスします。それに加えて研究科専用講座からも選び、自分だけのカリキュラムができ上がります。研究テーマや受験、コンクールなど自分に合った制作ペースで研究活動が行えます。

### 〈Face to Faceの少人数制の指導〉

授業はすべてマンツーマンの指導が基本。それぞれのコースに合わせて、第一線で活躍するプロのクリエイターから、よりの確なアドバイスが受けられます。



### 〈研究科専用講座〉

#### 「ポートフォリオ制作」:

プロの現場で求められるポートフォリオを実際に制作します。  
また、大学院受験を意識したポートフォリオも学べます。

#### 「小論文講座」:

最近の大学院受験では、小論文の出来不出来が合否を左右します。  
受験に強い小論文の指導をしていきます。

#### 「進学講座」:

大学院受験を目的とした講座で、受験対策のポイントなどを分かりやすく解説していきます。  
武蔵美や多摩美など有名美大大学院受験には欠かせない講座です。





## 実践的な授業カリキュラム

創形は、職業オペレーターでなく、プロのディレクターや作家の育成を目指しています。本校の専門課程カリキュラムには、そのために必要な高度なスキルやノウハウが習得できる講座が多数用意されています。実践的な授業カリキュラムで確実な力が身につきます。

### 〈デザインビジネスに欠かせない講座〉

マーケティング、知的財産権、マーチャンダイジングなどデザインビジネスに必要な不可欠な講座や web や SNS など先端メディアの特性を理解し、自在に使いこなすための授業などを本校の学生と一緒に学びます。さらに制作現場を体験出来るインターンシップへの参加も可能です。

### 〈大学院進学を目的とした講座〉

美大大学院の進学を目的とした受験対策のポートフォリオ制作、小論文、進学講座など、研究科専用講座があります。 ※ 研究科専用講座はP9を参照。



### 〈実践的な作品発表の場としての学外展覧会〉

創形は、学内外での作品展示の機会を多く設けています。学外展覧会は実践的な作品発表の場として作家へステップアップするきっかけとなったり、自分の現在地を確認する貴重な機会となります。修了制作作品は多くの方が訪れる東京都美術館にて展示され、特に優れた作品に高澤賞が授与されます。

※ 高澤賞受賞者は翌年にガレリア・ブント(本校内ギャラリー)にて個展が開催できます。





※創形生の作品は、創形ホームページの「学生作品」でご覧いただけます。

## グローバル社会を意識した世界水準の教育

創形は常に世界レベルの高度な教育を維持することに努力し、積極的に国際交流を努めてきました。毎年数多くの海外アーティストによる展覧会やワークショップ、講演会などを開催しています。またフランスやメキシコへは海外研修生を派遣しています。

### 〈海外アーティストによる授業・企画展〉

北中米・欧州といった国々からアーティストを招聘して講演会や展覧会などを開催。研究生にとって世界のアートシーンの現在を知ることにより、国内だけにとどまらない広い視野に立った考え方を身につけられます。

### 〈パリ国際芸術都市（シテ・デ・ザール）〉

「パリ国際芸術都市（シテ・デ・ザール）」は、1965年にフランス政府とパリ市により美術、音楽、映画、舞踊、演劇など幅広い分野の芸術家のために設立。芸術における国際的な重要な拠点となっています。創形は専門学校では唯一、美大でも数校しか許されていない「パリ国際芸術都市」の使用を認められ、毎年9ヶ月間の研修派遣を行っています。ここでの研修活動は芸術家としての可能性を導きだす絶好のチャンスとなっています。



■パリ国際芸術都市（シテ・デ・ザール本館）



■パリ国際芸術都市の版画工房

### 〈メキシコとの国際交流〉

創形はメキシコベラクルス州立大学美術造形研究所と国際芸術交流提携を結んでおり、毎年交互に海外研修生を派遣しています。研修生は現地での展覧会も開催。今までも著しい成果を収めています。

※ フランスやメキシコへの海外研修派遣は選考を経て選ばれる必要があります。



## 教員 & 講師 創形美術学校は、スタッフ全員がプロのクリエイターです。

創形の教員は、全員がさまざまな分野の第一線で活躍しているプロのクリエイターです。プロとして活躍するうえで必要なこと大事なポイントを、マンツーマンで指導していきます。研究生は自らのテーマに合わせて、指導を受けたい先生の授業がチョイスできます。

### 専任教員



#### 山本 哲次

Tetsuji Yamamoto

学校長  
ビジュアルデザイン科 主任

1962年千葉生まれ。東京藝術大学大学院V.C.D専攻修了。花王株式会社を経て、1993年山本デザイン室を設立。花王、リそな銀行をはじめとした広告、パッケージ、クラレ、東京交響楽団、NewYorkerなどのCMのデザインに携わる。日本雑誌広告賞、グッドデザイン賞、デザインフォーラム、世界ポスタートリエンナーレヤマ他、受賞多数。JAGDA総務財務委員・東京TDC会員・東京都中央区サッカー協会理事。



#### 工藤 礼二郎

Reiji Kudo

研究科 主任  
ファインアート科 主任

1964年大阪府生まれ。1990年創形美術学校造形科卒業。1991年同校研究科絵画造形課程修了。1996年渡仏、パリ国際芸術会館滞在。東京・大阪・パリで個展（ギャラリー現、ギャラリー エンドウ等、多数）その他グループ展多数。無所属。



#### 岡山 拓史

Hirofumi Okayama

ビジュアルデザイン科 専任

1980年神奈川県生まれ。東京デザイン専門学校卒業。デザイン事務所「フトン」を経て2016年独立。グラフィック、ムービー、インタラクティブなどジャンルを問わずデザイナー ノアートディレクターとして活動中。JAGDA会員。

### 非常勤講師（五十音順）

#### 青木 純

◎アフターエフェクツ演出技法

1981年沖縄県生まれ。2007年東京藝術大学デザイン科卒業。同年7月、株式会社スペースネコカンパニー設立。ポップでキュートをもットとしたキャラクターアニメーションを多数制作。

#### 青木 悠

◎アニメーション実習／アニメーション

1984年沖縄県生まれ。大学卒業後イラストレーターとして2年過ごし、2009年よりアニメーターに転身。銃器や兵器といったミリタリー作画を得意とし、参加作品もミリタリー色の強いものが多い。代表作「ソードアート・オンライン II」「GATE 自衛隊 彼の地にて歎く戦えり」に銃器、兵器作画監督として参加。

#### 秋山 孝

◎テーマ制作2-B／進学講座

1952年新潟県生まれ。多摩美術大学卒業。東京芸術大学大学院修了。2009年7月11日「秋山孝ポスター美術館長岡」が開館。国際ポスターコンテスト受賞多数。著書『キャラクター・コミュニケーション入門』（角川書店）『秋山孝ポスター作品集』（上海人民美術出版社）『Chinese Posters』（朝日新聞出版）『イラストレーション・スクール』（デザインハウス・韓国）他多数。

#### 飯田 淳

◎イラストワークショップ／イラスト技法実習

1955年東京都生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。HERMÉS Collection Homme Automne-Hiver 2008 INVITATIONのイラストレーション。THE CONRAN SHOP 07と08のオリジナルイラストダイアリー。anan、クロワッサン、旅、Styleなど、多数の女性誌イラストレーション。雑誌GINZAのロゴデザイン。原宿のハンカチーフショップ「バルトゥーズ」をプロデュース。TIS会員。

#### 飯田 萌

◎イラストアニメーション

2010年多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。2012年同大学院修了。フジテレビ「ベピスマ」、NHK「デジスタ・ティーンズ」にて作品介绍。アニメーション作品「臓器大学」が学生CGコンテスト銀賞、TSSショートムービーフェスティバル佳作受賞など。2015年タンバリンギャラリーにて個展。その他、MONSTER展（ヒカリエ）、MONSTER展inNYなど多数。

#### 板津 悟

◎石版画

1958年、岐阜生まれ。21歳で渡米、最初シアトルの大学で絵を学ぶが、その後プリンターに転向。当時リトグラフのプリンター養成工房としてはアメリカ随一と言われていたタマリンド石版画研究所に入る。その後日本に帰国、1987年に「イタヅ・リトグラフィック（Itazu Litho-Grafik）」を設立する。以後、国内・海外の作家と共同により、数多くの作品を制作している。

#### 伊波 英里

◎メディア・ブランディング2

2003年創形美術学校ビジュアルデザイン科卒業後、ニューヨーク滞在を経て、2010年よりグラフィックアーティストとしての活動を開始。グラフィックデザインに軸足を置きつつ、映像やプロダクト、空間演出、テキスタイルなど、表現媒体を問わず多岐に渡り活躍中。近年の主な仕事に「NEWoMan デジタルサイネージ」、「池袋PARCO VISIONステーションID」などがある。

#### 上田 三根子

◎絵本

イラストレーター。埼玉県生まれ。セツ・モードセミナー在学中から仕事を始め、卒業後フリーに。広告、雑誌、装丁、キャラクターデザインなどの幅広い分野で活動。主な仕事に、LION「キレイキレイ」キャラクターデザイン、SONYプレイステーション用ソフト「ぼくのなつやすみ」シリーズキャラクターデザイン、NHK「今日の料理」「おしやれ工房」オープニングタイトルなど多数。

#### 上野 仁志

◎仕事を知らう／ポートフォリオ

1960生まれ。1980年立教大学経済学部経営学科中退。1984年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。1986年同大学大学院美術研究科デザイン専攻修了。株式会社博報堂入社。2014年より、クリエイティブ人材マネジメントプランニングディレクターとしてクリエイターの人材発掘と育成を担う。

#### 大石 恵美子

◎アートディレクション

アートディレクター。1987年東京藝術大学卒業。1989年同大学院デザイン科修了。株式会社電通入社。ニューヨークADC、ニューヨークフェスティバル、クリオ賞、カンヌ広告賞、他受賞多数「新アートディレクター入門」編集／「プロモーションとアートディレクション」執筆。

#### 太田 徹也

◎タイポグラフィ2

1963年桑沢デザイン研究所卒業。1963～1975年田中一光デザイン室。1975年太田徹也デザイン室設立。1991年東京タイポディレクターズクラブ会員銅賞。1992年東京アートディレクタークラブADC賞、原弘賞、2013年桑沢デザイン研究所特別賞、1989年「CI・マーク・ロゴの変遷」「色の見本帖」出版。

#### 大沼 正昭

◎銅版画／連作版画／自主制作／テーマ制作

1953年山形県生まれ。1978年創形美術学校版画科卒業。1980年武蔵野美術短期大学卒業。1979年～日本版画協会展（1993年準会員賞）。1993年第27回現代美術選抜展（文化庁）。そのほか個展、グループ展など国内外で発表。（社）日本版画協会会員。

#### 緒方 環

◎テーマ制作1-C

1968年生まれ。多摩美術大学テキスタイルデザイン科卒業後、2年間のパリ滞在を経て、フリーのイラストレーター。ファッションイラストの他に、インテリア、フードイラスト等。DES PRESの他、女性誌にイラストを多数掲載。「hakuji」ブランドのプロダクトデザイン等。

#### 岡山 伸也

◎絵本ワークショップB

1982年茨城県生まれ。2006年創形美術学校ファインアート科卒業。2007年同校研究科絵画造形課程修了。2008年パリ国際芸術都市滞在。国内外で個展やグループ展を開催。絵本やイラストの仕事多数。絵本「とおいほしでも」（文/内田驥太郎、絵本塾出版）「ゆきわたり」（文/宮沢賢治、河出書房新社）など

#### 奥定 泰之

◎ビジュアルデザイン基礎／エディトリアルデザイン

1970年愛媛県生まれ。グラフィックデザイナー。株式会社オクサダデザイン代表。主に書籍や雑誌のデザインを手がける。第40回、46回造本装幀コンクール入賞。第2回竹尾賞優秀賞。共著に「感性と社会」（論創社）。「近代デザイン史」（武蔵野美術大学出版局）。JAGDA会員。早稲田大学非常勤講師。

#### 奥牧 裕介

◎映像制作1・2・3

1981年長野県生まれ。2004年岡山県立大学デザイン学部ビジュアルデザイン学科映像コース卒業。2005年A.T-ILLUSION株式会社デジタル部入社。アナログ・デジタル問わず、TV-CM、映画、イベントムービーなどのビジュアルエフェクト制作や編集等に参加。現在はフリーで活動中。マクドナルド「ハッピーセット」、東芝「REGZA」映画「星になった少年」等多数。

#### 小田 敬子

◎タイポグラフィ1

1964年東京生まれ。1988年3月東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。1990年3月同大学大学院美術研究科修了。デザイン会社、印刷会社で勤務後、デザインオフィスDesign Blitzを発足。東京デザイン専門学校、文化学園大学（准教授）にてデザインの指導経験のち、現在に至る。

#### Cato Friend

◎テーマ制作1-A

1984年生まれ。創形ビジュアルデザイン科卒。東京とNEWYORKを拠点に活動。アサヒビール（株）、PATRICK、DHCをはじめ、「anan」「旅」「OSEANS」「風とロック」など様々な媒体へイラストを提供。2006年からは毎年各地で展覧会を開催。

#### きりさき

◎ゲームイラスト

1992年東京生まれ。2013年東京デザイナー学院卒業。卒業と同時にポケモンカードゲームのカードイラストを担当。2016年第4回ヴァニラ画廊大賞受賞。

#### 草谷 隆文

◎グラフィックデザイン1

1963年静岡県生まれ。1985年玉川大学文学部教育学科教育哲学専攻卒業。1989年廣村デザイン事務所入社。1996年有限会社草谷デザイン事務所設立。[入選／受賞歴]1994年準朝日広告賞。1995年JAGDA新人賞。2001年グッドデザイン賞部門賞。2008年準朝日広告賞。2009年朝日広告賞グランプリ。

#### 栗田 政裕

◎木口木版画実習

1952年茨城県生まれ。1975年東海大学卒業。1976年創形美術学校研究科版画課程修了。1995年文化庁派遣芸術家在外研修員として渡欧。2005年第10回高知国際版画トリエンナーレ高知県立美術館賞受賞。（社）日本版画協会会員。

#### 黒川 芳信

◎撮影技法

1954年千葉県生まれ。1977年創形美術学校造形科卒業。1979年「身体気象研究所」の設立に参加。1981年より映像作家として活動。実験映画、ビデオアート、映像パフォーマンスを手がける。1981年シドニービエンナーレ出品。2000年ロッテルダム映画祭出品。著書に『バクリ学入門』（英治出版）がある。

#### 黒瀬 陽平

◎現代美術講座（共通授業）

1983年生まれ。美術家。美術評論家。東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻博士後期課程修了。アーティストグループ「カオスラウンジ」を結成し、展覧会やイベント等をキュレーション。キュレーション作品に「キャラクターシュ！」（2014年）など。著書に「情報社会の概念」（NHK出版、2013年）

#### こぐまあつこ

◎ストップモーション・アニメーション

アニメーション作家。グラフィックデザイナーを経て、アニメーションの世界へ。森まさあき氏に師事。1999年よりフリーランス。現在は主にTV-CM・ビデオなどのアニメーション企画、演出、制作を手掛ける。その他に、人形制作・イラストレーションなどで活躍。日本アニメーション協会（JAA）常任理事。

#### 斎藤 政智

◎Webデザイン1・2

1976年生まれ。2000年東京理科大学理工学部建築学科卒業。2001年有限会社フトン入社。デザイナー、プログラマーとして活動。Webサイトのデレクターをはじめ、スマートフォンアプリ等、インタラクティブなUI設計を担う。







## 充実した環境と設備



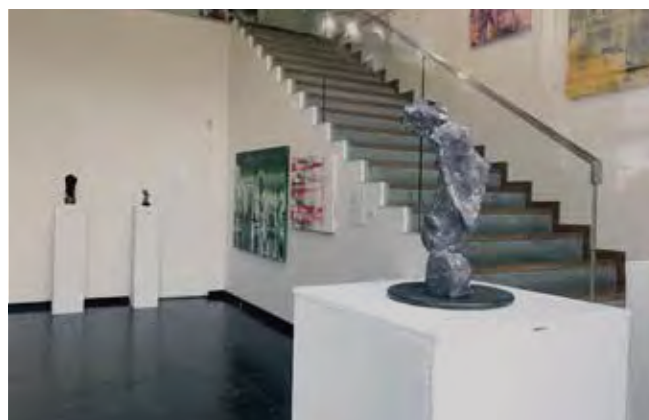
### 5F 講義室

特別講座など、大人数収容の講義室です。  
大型プロジェクターや大型モニターを常設してあります。  
就職セミナーや企業説明会なども行われます。



### 3F 図書室&学生ホール

東洋や西洋の絵画や版画、デザイン、イラストなどに関する書籍約4,000冊が  
収まっています。  
学生の憩いの場にもなっています。

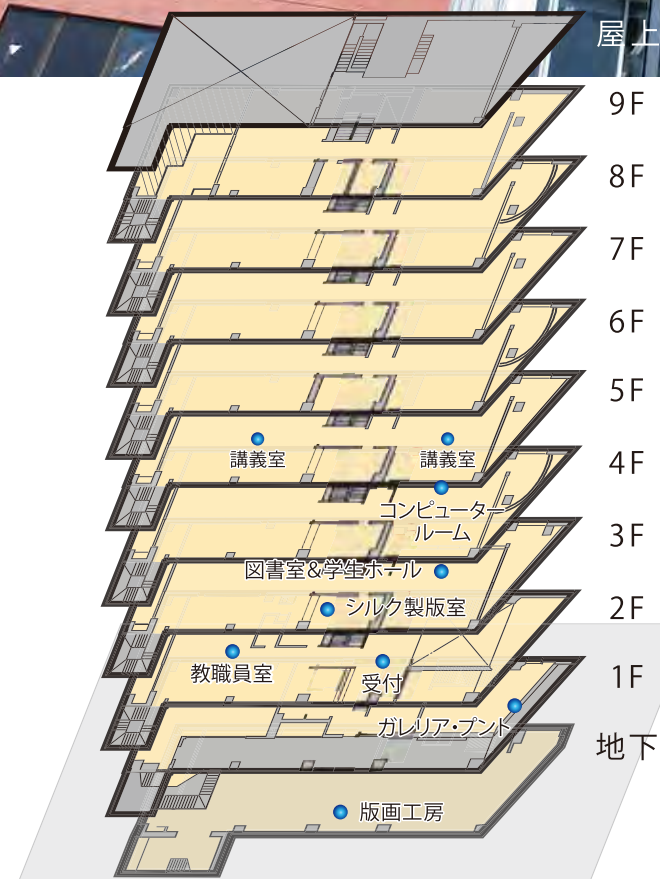


### 1F ガレリア・プント(本校内ギャラリー)

学校正面1階にある吹き抜けのギャラリーです。  
様々な展示やワークショップ、研修帰国報告会などの講演、演劇、公開講評  
なども行われます。



創形美術学校の外観



○ 3F～9Fが各専攻のアトリエとなります。

創形では、常時1階のギャラリーにて多彩な企画の展覧  
会を開催しています。また学生は1人1台のパソコンが  
使用でき、パソコンを購入する必要がありません。  
プリンターなどの周辺機器も自由に使用できるほか、少人  
数制の学校ならではの余裕あるスペースなど、充実した  
環境と設備があります。特に版画工房は都内最大規模  
の大きさを誇り、四版種全ての制作が可能な設備が整っ  
ています。



### 4F コンピュータールーム(Mac)

パソコン(Mac)、プロジェクター、大判インクジェットプリンター、カラー  
レーザー複合機などを設置。学生は専攻関係無く、いつでも使用ができま  
す。インストラクターが常駐しています。



### 2F 受付&教職員室

入学案内や学生相談などはこちらで受け付けています。  
受付の一角にはプロとして活躍している創形卒業生の仕事を閲覧できる  
スペースもあります。



### B1 版画工房

都内専門学校において最大規模の工房。  
リトグラフ、銅版画のプレス機や腐食室など設備が充実。  
ゆったりとしたスペースで版画の四版種全てが制作できます。



沿革

|         |                                                                                  |         |                                                                                   |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 1969. 4 | すいどーばた美術学院に美術の作家育成を目的とした<br>プロフェッショナルコース造形科・版画科を設置・発足                            | 1992.10 | 同窓会設立                                                                             |
| 1971. 3 | 研究科に版画課程（1年制）を新設                                                                 | 1993. 3 | 研究科にデザイン課程を設ける                                                                    |
| 1972. 3 | 造形科海外留学賞制度発足（1977年まで毎年実施）<br>研究科に造形課程（1年制）を新設                                    | 1995. 3 | 造形科、版画科を統合してファインアート科とし、<br>グラフィックデザイン科の名称を<br>ビジュアルデザイン科に改める                      |
| 12      | 「創形美術学校」として、東京都国立市に新校舎を建設<br>高澤学園設置の各種学校として認可                                    | 1997. 9 | 国際交流展「1997MILANO-TOKYO」をミラノ・東京で開催                                                 |
| 1973. 8 | 第1回国際交流展「日豪学生版画交換展」を<br>（創形美術学校と王立メルボルン工科大学）<br>栃木県立美術館・山形美術博物館で開催               | 2000. 4 | 東京都豊島区西池袋に新校舎を建設、移転する                                                             |
| 1976. 6 | 専修学校制度により美術造形専門学校として認可                                                           | 2004.11 | 国際交流展「TOKYO-MEXICO 04-05」を東京で開催<br>翌年2月メキシコ国立芸術院ラ・エスメラルダ芸術大学<br>ガレリア・ラ・エスメラルダで開催  |
| 1986.11 | 国際交流展「創形美術学校・パリ国立美術学校学生<br>作品交換展」を東京・パリで開催<br>「パリ国際芸術都市」にアトリエを開設<br>海外研修派遣制度を設ける | 2010. 2 | 「ART TRIANGLE」国立ミラノ・ブレラ美術学校、<br>メキシコ国立芸術院ラ・エスメラルダ芸術大学との<br>交流展をNHKふれあいホールギャラリーで開催 |
| 1991. 4 | グラフィックデザイン科を新設<br>ギャラリー「スペース・点」を校内に設置                                            | 2013.10 | メキシコ ペラクルス大学と学術交流協定を結ぶ                                                            |
| 1992. 3 | 研究科に「高澤賞」制度を設ける                                                                  | 2016. 4 | メディア映像専攻をアニメーション&コミック専攻に<br>名称変更<br>専攻の枠にとられない<br>「先端メディア アート&デザイン」を設立            |
| 5       | 国際交流展「現代の作家と弟子展」を<br>東京、ミラノで開催                                                   | 2017.4  | 研究科の3つの課程を「アート研究コース」「デザ<br>インビジネスコース」「美術進学コース」に変更                                 |



ご来校の際には、ご利用の各路線の改札口をご確認のうえ、 地下鉄連絡通路出口 1a よりお越しく下さい。

- ＪＲ線（山手線・埼京線・湘南新宿ライン）「南改札」

○東武東上線「南口改札」

○西武池袋線「地下改札」※西口方面へ徒歩7分
- 東京メトロ 有楽町線「南通路西改札」

○東京メトロ 丸の内線・副都心線「西通路東改札」

※「西通路西改札」からは出口C3利用可

本物にふれる 本当の力をつける

学校法人高澤学園 美術造形専門学校

創形美術学校

ファインアート科／ビジュアルデザイン科／研究科

お気軽にお問い合わせください。

創形

検索

TEL:03-3986-1981 e-mail:sokei@sokei.ac.jp

171-0021 東京都豊島区西池袋 3-31-2 TEL:03-3986-1981 FAX:03-3986-1982 http://www.sokei.ac.jp/